西合志南中学校区（西合志南中学校、西合志南小学校、西合志東小学校）
小中一貫教育グランドデザイン

小中一貫教育目標

# 主体性を育み、協働する児童・生徒の育成

**目指す子ども像**　自分の進路を思い描き（主体性、夢）、自他の夢実現に向けて支え合い、高め合う（協働性）児童・生徒

## 学力充実

### 主体的に考え、協働的に学習に取り組む児童・生徒

仮説1　自ら学び、「学び方」を習得する

| | |
|---|---|
| 第３期 | ファシリテーターを中心に、友達と協働しながらよりよい考えを創り上げる。 |
| 第２期 | みんなの意見をもとに、よりよい考えを創り出す。 |
| 第１期 | みんなの意見を整理し、まとめる。<br>自分の意見を出す。 |

**～児童・生徒による主体的・協働的な授業を進めます～**

①学習規律を整え、学びへの意欲を引き出す授業づくりを行います。
②思考力・判断力・表現力等を育て、考えを深める「学び合い」の場を設定します。
③ICT を効果的に活用した学習活動の充実を図ります。
④家庭学習の充実へ向けた支援を行います。

連携

## 生活充実

### 自他の命を大切にし、主体的・協働的に生活する児童・生徒

| | |
|---|---|
| 社会の一員としての自覚を持ち、貢献する。 | 第３期 |
| 学校や地域の一員としての自覚を持ち、活動する。 | 第２期 |
| 自分の役割を果たす。<br>自分のことが自分でできる。 | 第１期 |

仮説2　自分の良さに気づき、自己の力を伸ばす

**～命や規範意識の大切さに気づき、支え合いながら生活できるように支援します～**

①小中の重点課題を共有し、人権感覚や規範意識の醸成を図ります。
②SST（ソーシャルスキルトレーニング）等を行い他者と良好な関係づくりを進めます。
③児童会・生徒会が中心となって自主・自立に向けた自治的活動を進めます。
④自己を振り返りながら、目標達成を目指す児童・生徒を育成します。

⑤特別支援教育 8 つの視点を土台にした教育活動を行います。

## 西南中校区「みんなの夢実現プロジェクト」の推進

☆生徒の皆さんによる「夢実現 My ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」
　○朝から自分で起きる　○朝食を食べる　○自ら学習をする
☆家庭生活における「夢実現 Home ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」
　○挨拶をする　○家事分業をする　○ノーメディア会話をする
☆学校生活における「夢実現 School ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」
　○具体的共通実践事項にこだわります
　○規範意識の醸成と豊かな心の指導にこだわります
　○主体的学習習慣の習得を支援します
☆地域における「夢実現 Community ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」
　○見とってはいよ　○言うてきてはいよ　○一緒にやりまっしょい
☆合志市行政における「夢実現 koshi city ﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ」
　○笑顔で挨拶　○互いに手伝い　○地域の活動に参加

| | 第１期（小１～小４） | 第２期（小５～中１） | 第３期（中２，中３） |
|---|---|---|---|
| | 学級担任制 | 部分教科担任制 | 教科担任制 |
| 生活充実プロセス | ・相手を見て挨拶・返事をする。<br>・自分の荷物の準備や片付けをする。 | ・相手を意識して挨拶・返事をする。<br>・自分で使いやすいように荷物を片付ける。 | ・時と場を考え挨拶・返事をする。<br>・家事で自分の役割を実行する。 |
| 学力充実プロセス | ・「です」「ます」まで話す。<br>・相手を見て最後まで話を聞く。<br>・宿題をして、翌日の準備をする。 | ・相手に合わせて伝えたい事を話す。<br>・相手を見て最後まで話を聞く。<br>・宿題だけでなく自主学習をする。 | ・相手の理解を確認しながら話す。<br>・相手を見て最後まで話を聞く。<br>・将来を見据え計画的に学習する。 |
| | 自分でできることを増やし、 | 他者（友達、家族）と関わり、 | 仲間とともに夢の実現に挑戦 |

『夢の実現』に一歩前進

幼保小中連携
**「育ちのものさし」の活用**

※学年間の段差（特に中１ギャップ）をなだらかにするための具体策は、各研究部会や学年主任部会で検討する。

児童・生徒の実態　保護者及び地域の実態や願い　学校運営協議会・ＰＴＡとの連携